

第 52 回全国保育士会研究大会「特別分科会」発表募集要項

- 保育所や幼保連携型認定こども園、地域子育て支援センターなどの第一線で働く保育士・保育教諭等が一堂に会し、実践研究の発表や、保育をめぐる課題等を研究協議することを目的に、全国保育士会研究大会を毎年開催しています。大会 2 日目の「実践研究分科会」では、会員自らが主体的に発表をする『特別分科会』を設けています。
- 『特別分科会』は、自らの実践の発表に対し全国の仲間から意見をいただき、意見交換をおこなうことで保育の質の向上をはかる場として位置づけています。全国研究大会の場で、全国の仲間と意見交換をし、ともに保育の質を高めていきましょう。
- 日々取り組まれている実践、先駆的な実践、研究的な実践など、幅広い実践の発表をお待ちしています。ふるってご応募ください。

1. 発表日：平成 30 年 11 月 8 日（木）（第 52 回全国保育士会研究大会 2 日目）
2. 会場：iichiko 総合文化センター 他周辺会場（大分県大分市）
3. 発表内容：**全国保育士会会員が所属する保育所・認定こども園等ならびに地域における、保育・子育て支援の実践に関わるテーマ**
4. 発表時間：35 分程度 [内訳：発表 20 分、意見交換 5～10 分、機材セッティング 5 分]
※発表時間は、あくまで目安です。発表数により今後変更する可能性があります。
5. お申込方法：
 - (1) 裏面「発表申込書」に必要事項をご記入のうえ、各都道府県・指定都市保育士会宛に、平成 30 年 6 月 15 日(金)までに、メールまたは郵送等で送付してください。
※本募集要項は、下記本会ホームページにも掲載しております。
 - (2) 大会当日用の資料は、発表決定後、別途ご案内する内容（A4 サイズ、9 枚以内、word 等のソフトにてご作成いただいたデータ[予定]）に基づいてご用意いただきます。
 - (3) 本分科会での発表は、本会の事業である「学会発表助成」に申請する際の選択要件の一つです。学会発表助成に申請いただく場合は、「その他の学会での発表」と同じテーマでお申込ください。
※平成 30 年度「学会発表助成」の詳細は、募集要項をご覧ください。募集要項は、下記本会ホームページに掲載しております。
6. その他：
 - (1) 発表の可否は、「大会運営委員会」における審査のうえ、平成 30 年 7 月頃に「発表申込書」記載の連絡先に連絡いたします。また、決定後には、発表決定者の法人・施設名（施設の存する都道府県・指定都市名含む）、氏名、テーマを全国保育士会ホームページに掲載いたします。
 - (2) 発表者は上限 2 名までです。なお発表者とは、**研究および論文の執筆をした者で、全国保育士会研究大会当日の実践研究発表の際に、発表(発言)を行う者(パソコン等の機械操作の補助のみの登壇では発表者と認めない)**とします。
 - (3) 特別分科会で発表される方 2 名の大会参加費・旅費は、各自のご負担となりますのであらかじめご了承ください。2 日目（発表当日）の昼食代（発表者分）は、本会にて負担します。
 - (4) 発表者は「保育活動専門員」認定制度の研修ポイント（50 ポイント）が取得できます。
 - (5) 特別分科会は、発表と参加者との意見交換が中心となるため、助言者はおいていません。
 - (6) 全国保育協議会が実施する全国保育研究大会のフリー発表分科会と、同一の発表者・テーマでの応募はできません。

【発表申込書提出先】 各都道府県・指定都市保育士会（全国保育士会ホームページをご参照ください）

【本件に関する問合せ先】 全国保育士会事務局
TEL. 03-3581-6503 / FAX. 03-3581-6509
E-mail : hoikushikai@shakyo.or.jp
ホームページ <http://www.z-hoikushikai.com/>

